

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「楽しいロータリーで
つながろう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「地域、次世代と共に、
明るく!楽しく!!朗らか!!!に
奉仕を実践しよう」



2019～2020年度

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー
2560地区ガバナー 大谷 光夫
高田ロータリー会長 高坂 光一
幹事 高橋 正彦

事務局:新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス: takadarc@joetsu.ne.jp
例会場: デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
宮川 大樹 藤林 陽三 山田 守

第33回例会 ■ 4月3日(金)

No.32

会長挨拶 ● 高坂 光一

久しぶりにこんにちは!



2月21日以来、6週間ぶりに元
気な顔にお会いでき嬉しいです。

皆さんも休会の間、新型コロナウ
イルスばかりで明るい話題を欲して
いたことと思いますが、そんな私たちの気持ちを
知ってか、高田城址公園を始め市内各所で例年よ
り早く桜が盛り街を彩っています。そんな街を草
花や鳥のさえずりを楽しみ散歩していると気持ち
良いものです。どんな時も気の持ちようで楽しめ
るのが人の特権、こんな時だからこそ存分に春を
楽しみましょう。(もちろん用心は必要ですが)

さて、ロータリーの友4月号P61に堀井靖功
さんの「私の一冊 前島密の構想力」が掲載され
ています。同じくP62に佐渡RC加藤勝巳さんの
「ロータリー「つながり」の縁」という記事で、

昨年惜しくも他界された大島精次パストガバナー
について触れています。内容は皆さんに読んでい
ただきたいので敢えて触れませんが、素晴らしい
内容ですので、皆さん是非お読みください。

私は新型コロナ感染症を恐れています。しかし、
嵐は必ず鎮まります。明けない夜はありません。
日々溢れる新型コロナ感染症の情報から真実を見
つけ出し、必ず来るその日を信じ我慢するだけで
なく、意地を張り気持ちを前向きに持っていきま
しょう。

私は、時刻表、航空ダイヤで妄想旅行…これ、
場所を選ばず、時間もお金もかかりませんが、ス
トレスが溜まるのがたまに傷…(笑)

**この文章を書いている途中に、上越市でも感染
者が確認されたと情報が入りました。当クラブの
対応については緊急理事会で決定し、改めて皆さ
んにお知らせします。ご了承ください。**

出席報告

出席率 98.25%

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

木村 隆君・堀井靖功君——前島密講演会が無事終了できました。ご参加ご支援ありがとうございました。

羽深元悟君——昨年11月に体調をくずし3ヶ月間休職していましたが、3月に復職致しました。どうもありがとうございました。

次期幹事——PETS・地区研修・協議会開催中止に伴う対応について

会員インフォメーション

木村 隆君——退会のご挨拶（会長代読）

幹事報告

配布物：週報No.28・31、ロータリーの友3・4月号、新幹線及び他鉄道時刻表

回覧物：ガバナー月信3・号外・4月号、マスク寄付のお願い、米山記念奨学生周勝男さん近況報告、上越教育大学学園だよりJUEN春号

報告：5/20 高田・新井・高田東RC3クラブ合同例会中止

グローバル補助金奨学生候補者について（面接）

「もう一つの顔」②

山田 守さん(中)

陶芸を始めたのは、20年近く前になる。東北電力魚沼営業所に赴任して、南山焼の登り窯に魅せられた。

10メートルほどの窯だった。いったん火を入れると、1週間にわたり終日15分おきに薪をくべなければならない。それでも器の半分はうまくいかない。

迫りに圧倒された。電動ろくろを買い、アパートにブルーシートを敷いて、平日でも仕事から帰ると器作りに励んだ。壺や花器、皿、茶碗。

土から形を作り出す、さなかが面白い。テレビやラジオをつけるでもない。考え事をせずに熱中する。

土をこね、ろくろを回し、翌日は削って、1週間乾かす。素焼きを経て釉薬をかけ、さらに本焼き。作品は約15%縮む。発色も焼いてみないと分からない。

「自分が作ったものが形になって、それを使う。『用の美』というのかな」と魅力を語る。

広報・会報・雑誌委員会 木村